

目次

記紀の物語歌に関する覚書——人名呼称と人称転換	駒木 敏	1
水辺の求婚——赤猪子伝承と井手の下帯説話	原田 敦子	13
仏像靈異譚の受容と変容——日本靈異記のばあい	寺川 真知夫	28
『源氏物語』饗宴歌考——「六条院」歌壇をめぐって	廣川 勝美	41
『江談抄』「朱雀門鬼盜」取玄上「事」。注釈	廣田 收	56
『松浦宮物語』と「鶯鶯伝」	久保田 孝夫	67
続古事談配列考——連話の法則	生井 真理子	78
康豊本『平家物語』の諸問題	佐伯 真一	92
延慶本『平家物語』鹿谷事件覚書	生形 貴重	105
『太平記綱目』小考(二)——その概要・評判書との関わり	加美 宏	115
狂言「夷毘沙門」考	稲田 秀雄	127
説経『さんせう太夫』論——その構想をめぐって	生井 武世	139
『好色一代男』における「浮世」の記述方法	井上 厚史	151

手妻研究資料としての『若水千歳狐』—— 附りからくり「七化け」について……	山田和人	161
「たけくらべ」私攷—— ディケンズとドストエフスキーと……	北川秋雄	179
「門」論—— 〈和合同棲〉の行方……	木村功	194
与謝野晶子歌帖「泉の壺」の背景—— 歌集『火の鳥』所収歌との関係……	宮本章	205
「件」管見……	堀部功夫	216
着色写真の夢—— 都市伝説としての「押絵と旅する男」……	小川直美	225
丹羽文雄の従軍—— 〈ペン部隊〉から「還らぬ中隊」へ……	田中勳儀	237
『微笑』論—— 横光利一の戦中・戦後……	黒田大河	249
阿部知二における《戦後》—— 『抒情と表現』から『現代の文学』へ……	水上勲	260
語臣猪麻呂（出雲国風土記）の言葉と表記……	吉野政治	273
真福寺本将門記にみえる複数字体の漢字について—— 日本語の歴史における漢字の受容……	浅野敏彦	284
今昔物語集の否定表現—— 本朝法華験記への増補をめぐる……	藤井俊博	294
『名語記』所収の音象徴語小見……	平弥悠紀	305
偏義語考—— 複合語「多少」を中心に……	玉村文郎	314
自分さがしの授業づくり—— 教科通信のとらぐみを通して……	壬生博幸	324
自主教材・「軍記物語の系譜」—— 『保元物語』（爲朝生捕り遠流に處せらるる事）を中心に……	加藤昌孝	342